

## 宮澤知之先生 略歴と研究業績

### 【略年譜】

#### 学歴と職歴

- 1952.8.27 兵庫県尼崎市生まれ
- 1971.3.17 東京都立西高等学校卒業
- 1972.4.1 京都大学文学部入学
- 1976.3.24 京都大学文学部史学科東洋史学専攻卒業  
卒業論文は「宋代婺州の開発と発展」京都大学文学士
- 1977.4.1 京都大学大学院文学研究科修士課程東洋史学専攻入学
- 1978.4.1 東洋史研究会編輯委員 1982.3.31. まで
- 1979.3.23 京都大学大学院文学研究科修士課程東洋史学専攻修了  
修士論文は「宋元時代の牙人」 京都大学文学修士
- 1979.4.1 京都大学大学院文学研究科博士後期課程東洋史学専攻進学
- 1982.3.31 同課程所定の研究指導認定退学
- 1983.4.1 佛教大学文学部助手
- 1985.4.1 佛教大学文学部専任講師
- 1990.4.1 佛教大学文学部助教授
- 1996.4.1 佛教大学文学部史学科事務主任 1998.3.31. まで
- 1997.4.1 佛教大学文学部史学科教務担当副主任
- 1998.1.23 「宋代中国の国家と経済—財政・市場・貨幣」で京都大学博士（文学）の学位を取得。
- 1998.4.1 佛教大学文学部教授
- 1998.4.15 日本学術振興会特定国派遣研究者（中国北京市、中国社会科学院経済研究所）  
1998.12.14. まで
- 2003.4.1 佛教大学文学部史学科主任 2004.3.31. まで
- 2004.4.1 佛教大学文学部史学科長 2006.3.31. まで
- 2007.4.1 佛教大学大学院文学研究科東洋史専攻主任 2009.3.31. まで
- 2008.4.1 佛教大学大学院文学研究科大学院担当主任 2009.3.31. まで
- 2009.9.1 海外研修（中国福建省廈門市、廈門大学法学院） 2010.2.28. まで
- 2010.4.1 佛教大学大学院文学研究科東洋史専攻主任 2020.3.31. まで
- 2010.4.1 佛教大学歴史学部教授
- 2013.4.1 佛教大学大学院文学研究科大学院担当主任 2015.3.31. まで

2020.4.1	佛教大学歴史学部歴史学科長	
2020.11.13	病気のため職務遂行が困難となる	
2021.1.1	休職	2022.8.31. まで
2022.9.1	復職	
2023.3.31	定年退職	
2023.4.1	佛教大学名誉教授	

### 非常勤

1980.4.1	大阪府立寝屋川高等学校非常勤講師（社会科日本史）	1981.3.11. まで
1982.4.1	橘女子大学非常勤講師	1983.3.31. まで
1982.4.1	関西文理学院非常勤講師	1983.3.31. まで
1985.4.1	龍谷大学文学部非常勤講師	1986.3.31. まで
1986.4.1	同志社大学文学部非常勤講師	1989.3.31. まで
1990.4.1	名古屋大学文学部非常勤講師	1990.10.15. まで
1990.4.1	京都大学人文科学研究所非常勤講師	1992.3.31. まで
1994.4.11	熊本大学文学部非常勤講師	1995.3.31. まで
1999.4.1	京都府立大学文学部非常勤講師	2000.3.31. まで
1999.4.1	東北大学文学部非常勤講師	2000.3.31. まで
2000.4.1	京都大学文学部非常勤講師	2001.3.31. まで
2004.4.1	熊本大学文学部非常勤講師	2005.3.31. まで
2008.4.1	京都大学大学院文学研究科非常勤講師	2009.3.31. まで
2011.4.1	熊本大学文学部非常勤講師	2012.3.31. まで
2012.4.1	北海道大学大学院文学研究科非常勤講師	2012.9.30. まで
2016.4.1	東北大学大学院文学研究科非常勤講師	2016.9.30. まで

### 【著作目録】

#### I 著書（単著）

- 『宋代中国の国家と経済——財政・市場・貨幣——』創文社、1998.3.  
 ・2020年に講談社から「創文社オンデマンド叢書」として刊行。
- 『中国銅銭の世界——銭貨から経済史へ——』（佛教大学鷹陵文化叢書16）思文閣出版、2007.3.  
 ・2018年9月に佛教大学から改訂・ソフトカバー版を刊行。
- 『宋代社会経済史論集』（汲古叢書176）汲古書院、2022.12.
- 『中国前近代の貨幣と財政』（東洋史研究叢刊81）京都大学学術出版会、2023.12.

## II 著書 (共著)

- 1 岩見宏・清水稔編『東洋史概説』佛教大学通信教育部、1990.9.
  - 担当は、「隋唐時代の社会経済」「五代、宋代の社会経済と文化」「遼王朝の中国支配」「金王朝の中国支配」
- 2 尾形勇・岸本美緒編『中国史』(新版世界各国史3) 山川出版社、1998.6.
  - 担当は「第4章 東アジア帝国の変容」
  - 2019年7月に、「山川セレクション」として改訂版を刊行。
- 3 愛宕元・森田憲司編『中国の歴史下 近世—近現代—』昭和堂、2005.4.
  - 担当は「五代・北宋」

## III 監修・編輯

- 1 『東アジアの展開——8～14世紀——』(岩波講座世界歴史第7巻) 岩波書店、2022.4.
- 2 『中国前近代の貨幣——宮澤知之教授の実物講義——』佛教大学宗教文化ミュージアム、2023.2.

## IV 論文

- 1 宋代の牙人 『東洋史研究』39-1、1980.6.
  - 宋代的牙人 (艾廉瑩訳) 『中国史研究動態』1982年7期、1982.7.
  - 宋代的牙人 (経紀) (高美玲訳) 『華南師大歴史系論文集』1、1984.1.
  - 改訂改題して『宋代中国の国家と経済』第1部第4章「宋元時代の牙人と国家の市場政策」とする。
- 2 元朝の商業政策——牙人制度と商税制度—— 『史林』64-2、1981.3.
  - 改訂改題して『宋代中国の国家と経済』第1部第4章「宋元時代の牙人と国家の市場政策」とする。
- 3 南宋勸農論——農民支配のイデオロギー—— 中国史研究会編『中国史像の再構成——国家と農民——』文理閣、1983.4.
  - 改訂して『宋代社会経済史論集』第3章とする。
- 4 宋代の都市商業と国家——市易法新考—— 梅原郁編『中国近世の都市と文化』京都大学人文科学研究所、1984.3.
  - 改訂改題して『宋代中国の国家と経済』第1部第2章「北宋の都市市場と国家——市易法——」とする。
- 5 宋代先進地帯の階層構成 『鷹陵史学』10、1985.9.
  - 『宋代社会経済史論集』第2章とする。
  - 宋代先進地帯的階層構成 (呉承翰訳) 『早期中国史研究』10-1、2018.6.

- 6 日本關於中国前近代經濟史的研究（足立啓二・渡辺信一郎と共著） 『中国經濟史研究』  
1987年2期、1987.5.
  - 担当は、3. 唐宋社会變革的研究
- 7 唐宋時代の短陌と貨幣經濟の特質 『史林』71-2、1988.3.
  - 改訂して『宋代中国の国家と經濟』第2部第1章とする。
- 8 兩税法の社会——農村に生きる人びと—— 『世界の歴史』（週刊朝日百科47）、1989.10.
- 9 北宋の財政と貨幣經濟 中国史研究会編『中国専制国家と社会統合——中国史像の再構成Ⅱ——』文理閣、1990.2.
  - 北宋的財政与貨幣經濟（張北訳） 劉俊文主編『日本中青年学者論中国史——宋元明清卷——』上海古籍出版社、1995.12.
  - 改訂して『宋代中国の国家と經濟』第1部第1章とする。
- 10 宋代の流通と財政 『三島海雲記念財団研究報告書（昭和63年度）』26、1989.11.
- 11 宋代農村社会史研究の展開 谷川道雄編『戦後日本の中国史論争』河合文化教育研究所、  
1993.1.
  - 『宋代社会經濟史論集』第5章とする。
  - 제 5 장 「宋代 農村社会史 研究의 展開」 谷川道雄編著、鄭台燮・朴鍾玄外訳『日本の中国史論争—1945년 이후』新書苑、1996.1.
  - 宋代地主与農民的諸問題（夏日新訳） 劉俊文主編『日本学者研究中国史論著選訳』2、中華書局、1993.10.
  - 唐宋社会變革論（游彪訳） 『中国史研究動態』1999年6期、1999.6.
- 12 唐宋時代における銅錢の私鑄 梅原郁編『中国近世の法制と社会』京都大学人文科学研究所、1993.3.
  - 改訂して『宋代中国の国家と經濟』第2部第2章とする。
- 13 宋代陝西・河東の鉄錢問題 『東洋史研究』51-4、1993.3.
  - 改訂して『宋代中国の国家と經濟』第2部第3章とする。
- 14 宋代四川の鉄錢問題 『柳田節子先生古稀記念 中国の伝統社会と家族』汲古書院、  
1993.5.
  - 改訂して『宋代中国の国家と經濟』第2部第4章とする。
- 15 唐より明にいたる貨幣經濟の展開 中村哲編『東アジア専制国家と社会・經濟——比較史の視点から——』青木書店、1993.12.
  - 改訂改題して『宋代中国の国家と經濟』終章「貨幣經濟の時期区分」とする。
- 16 宋代の行 『鷹陵史学』19、1994.3.
  - 改訂改題して『宋代中国の国家と經濟』第1部第3章「宋代の商工業者の組織化——行——」とする。

- 17 王安石の新政と党争 竺沙雅章編『アジアの歴史と文化3 中国史——近世1——』同朋舎出版、1994.5.
- 18 宋代の価格と市場 佐竹靖彦・斯波義信・梅原郁・植松正・近藤一成編『宋元時代史の基本問題』汲古書院、1996.7.
  - 改訂して『宋代中国の国家と経済』第2部第5章とする。
  - 宋代的価格と市場 近藤一成主編『宋元史学的基本問題』中華書局、2010.5.
- 19 明代贖法の変遷 梅原郁編『前近代中国の刑罰』京都大学人文科学研究所、1996.12.
- 20 中国貨幣経済論序説 『新しい歴史学のために』225、1997.2.
  - 中国貨幣経済論序説 (夏日新訳) 『中国前近代史理論国際学術研討会論文集』湖北人民出版社、1997.5.
  - 改訂して『宋代中国の国家と経済』序論とする。
- 21 中国専制国家財政の展開 『岩波講座世界歴史9 中華の分裂と再生』岩波書店、1999.1.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第1章とする。
- 22 魏晋南北朝時代の貨幣経済 『鷹陵史学』26、2000.9.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第8章とする。
- 23 元代後半期の幣制とその崩壊 『鷹陵史学』27、2001.9.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第16章とする。
- 24 中国専制国家の財政と物流——宋明の比較—— 『第1回中国史学国際会議報告集 中国の歴史社会——統合のシステムと多元的發展——』東京都立大学出版会、2002.2.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第2章とする。
- 25 五銖銭の铸造額 『(佛教大学) 文学部論集』86、2002.3.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第7章とする。
- 26 明初の通貨政策 『鷹陵史学』28、2002.9.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第19章とする。
- 27 権鈔銭に見る元代民間の通貨ルール 『鷹陵史学』31、2005.9.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第17章とする。
- 28 元上都路興州(河北省隆化县)発見の文書 『13、14世紀東アジア史料通信』7、2007.3.
  - 『中国前近代の貨幣と財政』附論1とする。
- 29 何広『律解辯疑』と明初の贖罪 森田憲司編『13、14世紀東アジア諸言語史料の総合的研究——元朝史料学構築のために——』(平成16年度～平成18年度科学研究費補助金基盤研究(B)研究成果報告書)、2007.3.
- 30 日本における宋代貨幣史研究の展開 『中国史学』17、2007.11.

- 『宋代社会経済史論集』第7章とする。
  - 日本宋代貨幣史研究的展開（趙雨樂訳） 『日本中国史研究年刊 2007年度』上海古籍出版社、2009.9.
- 31 五代十国時期的貨幣圈 『基調与変奏：七至二十世紀的中国2』《新史学》雑誌社、2008.7.
- 32 五代十国時代の通貨状況 『鷹陵史学』34、2008.9.
- 改訂改題して『中国前近代の貨幣と財政』第10章「五代十国時代の通貨状況」とする。
- 33 講武礼的意義和歴史的展開——陳峰「宋代講武礼の主要内容及其演變——」評論 富谷至・周東平編『東亞的儀礼与刑罰——礼秩序的成立、發展与衰退——』（2009年度科学研究費補助金基盤研究(s)研究成果報告書）厦門大学法学院・京都大学人文科学研究所、2009.12.
- 34 財政史研究 遠藤隆俊・平田茂樹・浅見洋二編『日本宋史研究の現状と課題——1980年代以降を中心に——』汲古書院、2010.5.
- 改訂して改題して『宋代社会経済史論集』第8章「1970年代半ば以後の日本における宋代財政史研究」とする。
- 35 日本關於唐宋变革時期流通經濟史的研究（李曉訳） 李華瑞編『唐宋变革論的由来与發展』天津古籍、2010.9.
- 36 元朝財政統計の基準紙幣と商税 『13、14世紀東アジア史料通信』14、2010.12.
- 37 唐宋变革と流通經濟 『(佛教大学) 歴史学部論集』1、2011.3.
- 『宋代社会経済史論集』第6章とする。
- 38 中国古代における錢貨統一の諸段階 『文化遺産学研究』4、2011.3.
- 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第4章とする。
- 39 始皇帝の半兩錢と武帝の五銖錢——中国古代における貨幣の統一—— 佛教大学歴史学部編『歴史を学ぶ 歴史に学ぶ——歴史学部への招待——』佛教大学歴史学部、2011.5.
- 40 元朝の財政と鈔 『(佛教大学) 歴史学部論集』2、2012.3.
- 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第14章とする。
- 41 元朝の商税と財政的物流 『唐宋变革研究通訊』4、2013.2.
- 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第15章とする。
- 42 中国史上の財政貨幣 『(佛教大学) 歴史学部論集』5、2015.3.
- 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第3章とする。
- 43 唐宋变革期における財政貨幣の轉換 『唐宋变革研究通訊』6、2015.3.
- 改訂改題して『中国前近代の貨幣と財政』第9章「唐代の貨幣經濟」とする。
- 44 春秋～元——14世紀以前 水島司・加藤博・久保亨・島田竜登編『アジア經濟史研究入門』名古屋大学出版会、2015.11.

- 改題して『宋代社会経済史論集』第9章「春秋戦国から元にいたる中国経済史研究の展開」とする。
- 45 一七世紀中国の銭と銀 佛教大学歴史学部編『歴史学への招待』世界思想社、2016.5.
  - 改訂改題して『中国前近代の貨幣と財政』附論2「明末清初の銭と銀」とする。
- 46 北宋交子論 三木聰編『宋・清代の政治と社会』汲古書院、2017.2.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第11章とする。
- 47 財政貨幣の確立——前漢の通貨政策—— 『唐宋変革研究通説』8、2017.3.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第5章とする。
- 48 前漢銭法の変遷 『唐宋変革研究通説』9、2018.3.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第6章とする。
- 49 元末の至正権鈔銭と通貨政策 『佛教大学宗教文化ミュージアム研究紀要』16、2020.3.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第18章とする。
- 50 唐宋粟米考 『唐宋変革研究通説』11、2020.3.
  - 『宋代社会経済史論集』第1章とする。
- 51 金代前期の幣制 『東洋史研究』79-2、2020.9.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第12章とする。
- 52 金代後期の幣制 『唐宋変革研究通説』13、2022.3.
  - 改訂して『中国前近代の貨幣と財政』第13章とする。
- 53 東アジア世界の連動と一体化 『岩波講座世界歴史7 東アジアの展開——8～14世紀——』岩波書店、2022.4.
- 54 熙豊変法の歴史的位罫 『宋代社会経済史論集』第4章、汲古書院、2022.12.

## V 訳注

- 1 「宋史刑法志」訳注稿(上)(分担執筆) 『東方学報』64、1992.3.
- 2 「宋史刑法志」訳注稿(下)(分担執筆) 『東方学報』65、1993.3.
- 3 旧五代史、遼史、金史刑法志訳注稿(分担執筆) 『東方学報』66、1994.3.

## VI 批評・紹介

- 1 歴科協第25回大会2日目・パネルディスカッション〈比較国制論〉を聞いて 『歴史評論』506、1992.6.
- 2 複雑な宋代税政のシステムを解きあかした研究 島居一康『宋代税政史研究』 『東方』159、1994.6.
- 3 中国史の近世——『アジアの歴史と文化3 中国史—近世I—』を教科書に採用するにあたって—— 『鷹陵』146、1995.9.

- 4 柳田節子『宋元社会経済史研究』 『社会経済史研究』62-5、1996.12.
- 5 時空をとらえた貨幣論 黒田明伸『貨幣システムの世界史』 『東方』271、2003.9.
- 6 渡辺信一郎『中国古代の財政と国家』 『古代文化』63-1、2011.6.

## VII 講演・研究報告

- 1 南宋勸農論——農民支配のイデオロギー—— 第8回宋代史研究会（愛知ホテル竹島）、1982.8.18.
- 2 宋代先進地帯の社会構成 立命館大学、1984.12.13.
- 3 宋代先進地帯の階層構成 龍谷大学、1985.6.6.
- 4 唐宋時代の貨幣経済 第15回宋代史研究会（鎌倉若宮荘）、1989.8.29.
- 5 宋代における地主と農民をめぐる諸問題 シンポジウム・戦後日本の中国史論争（京大大会館）、1991.1.19.
- 6 宋代の私鑄銭 東洋史研究会大会（京大会館）、1991.11.3.
- 7 宋代鉄銭の私鑄 第37回国際東方学会議（日本教育会館）、1992.5.24.
- 8 中国貨幣経済論序説 中国前近代史理論国際学術研討会（武漢大学）、1996.5.1.
- 9 呉量愷「明清時期“農民非農民化”現象的發展与農業結構的異変」評論 中国前近代史理論国際学術研討会（武漢大学）、1996.5.3.
- 10 中国専制国家財政の展開（中間的試論） 第23回宋代史研究会（関西学院千刈セミナーハウス）、1997.8.27.
- 11 中国専制国家財政的展開 中国社会科学院歴史研究所、1998.7.10.
- 12 六朝時期的貨幣問題 中国東南区域史国際学術研討会（浙江大学）、1998.9.8.
- 13 近20年来日本の中国史研究諸問題 北京大学中国中古史研究中心、1998.10.15.
- 14 唐宋社会変革論 河北大学宋史研究中心、1998.11.2.
- 15 明初の貨幣と財政 1999年度明清史合宿（北海道大学）、1999.7.27.
- 16 中国専制国家の財政と物流——宋明の比較—— 第1回中国史学国際学術会議（早稲田大学大隈講堂）、2000.9.14.
- 17 貨幣より見た中国史 大谷大学史学科、2001.5.10.
- 18 宋代財政与流通 第2回中国史学国際学術会議（清華大学）、2004.8.23.
- 19 中国史における貨幣の統一——半兩銭と五銖銭—— 奈良大学史学科、2005.7.4.
- 20 宋代財政史的観点 中国前近代的經濟・社会与国家中日共同研究班（華東師範大学）、2005.9.10.
- 21 五代十国時期的貨幣圈 第3届中国史学会国際学術研討会「基調与変奏 7-20世紀的中国」(臺灣国立政治大学)、2007.9.3.
- 22 宋代財政性物流和貨幣経済 近代以前中国的社会与国家研討会（臺灣国立政治大学歴史

- 系)、2008.8.26.
- 23 鳥居一康「宋代課利的分配」評論 近代以前中国的社会与国家研討会 (臺灣国立政治大学歴史系)、2008.8.26.
- 24 日本における唐宋変革期の流通経済史研究 唐宋変革期的社会経済史研究座談会 (華東師範大学)、2009.10.9.
- 25 陳峰「宋代講武礼的主要内容及其演变」評論 東亜的礼儀与刑罰国際研討会 (厦門大学法学院)、2009.12.7.
- 26 私的宋代経済史——財政性物流和貨幣經濟—— 厦門大学歴史系、2009.12.25.
- 27 元朝財政史の概要 鷹陵史学会大会 (佛敎大学)、2010.9.25.
- 28 中国古代における貨幣統一の諸段階 シンポジウム「古代における東西の錢と文字瓦」(国士館大学文化遺産研究プロジェクト)、2010.12.18.
- 29 「古代における東西の錢と文字瓦」討論 シンポジウム「古代における東西の錢と文字瓦」(国士館大学文化遺産研究プロジェクト)、2010.12.18.
- 30 元朝財政収入に関する初歩的検討 近代以前中国的社会与国家研討会 (臺灣国立政治大学歴史系)、2010.12.26.
- 31 吳承翰「唐代前期の財政物流和国家形態」評論 近代以前中国的社会与国家研討会 (臺灣国立政治大学歴史系)、2010.12.27.
- 32 元代商税考 (未定稿) 中原与域外: 唐宋史、中西交流、域外漢学国際學術研討会 (臺灣国立政治大学歴史系)、2011.5.28.
- 33 流通経済から見る唐宋変革 唐宋変革座談会 (臺灣国立政治大学歴史系)、2011.5.29.
- 34 元代財政性物流之特徴 唐宋変革課題国際學術検討会 (臺灣国立政治大学歴史系)、2012.12.24.
- 35 元朝の商税と財政的物流 第261回東洋史談話会 (北海道大学東洋史研究室)、2012.9.14.
- 36 宋元明をつらぬく経済史の流れ——伝統社会の形成に関わって—— 第39回宋代史研究会 (伊東市)、2013.8.28.
- 37 西漢錢法的変遷 第3届中国法律史前沿問題国際學術會議 (厦門大学法学院)、2017.11.24.
- 38 中国前近代貨幣史研究的観点 厦門大学歴史系講座、2017.11.25.
- 39 金代幣制の諸問題 東洋史研究会大会 (京都大学文学部)、2018.11.4.

## VIII 講演記録

- 1 宋代の私鑄錢 『東洋史研究』50-3、1991.12.
- 2 *Private Minting of Iron Coins in Sung China* Transaction of the International Sung China Conference of Orientalist in Japan (国際東方学者會議紀要) 37、1992.

- 3 シンポジウム「古代における東西の銭と文字瓦」討論 『文化遺産学研究』 4、2011.3.
- 4 金代幣制の諸問題 『東洋史研究』 77-3、2018.12.

## IX 事典項目

- 1 『歴史学事典8 人と仕事』(弘文堂) 2001.2. 牙人
- 2 『歴史学事典13 所有と生産』(弘文堂) 2006.4. 貨幣経済、貨幣政策
- 3 『世界史辞典』(角川書店)、2001.10.

夷堅志、圩田、王安石、王応麟、会館・公所、会子、榷場、牙行、瓦子、花石綱、客商、經制錢、行、交子鋪、洪邁、互市、困学記聞、作、三舍法、市易法、商税、沈括、新法党、青苗法、宣和遺事、宣和画譜、宣和博古図、草市、蘇洵、蘇軾、蘇轍、茶法、典当業、佃僕、農田水利法、飛錢、募役法、保甲法、保馬法

## X 雑文

- 1 友人の展覧会から 『佛教大学学報』 33、1983.10.
- 2 自己紹介 『史友会報』 3、1984.3.31.
- 3 最近読んだ本から 『鷹陵』 101・102、1984.8.
- 4 教員消息 『史友会報』 4、1985.3.31.
- 5 教員消息 『史友会報』 5、1986.3.31.
- 6 教員消息 『史友会報』 6、1986.10.1.
- 7 古都開封の相国寺 『佛教大学学内報』 159、1987.5.
- 8 西湖(杭州市) 『佛教大学学内報』 162、1987.8.
- 9 中岳廟 『佛教大学学内報』 165、1987.11.
- 10 天一閣(浙江省寧波市) 『佛教大学学内報』 168、1988.2.
- 11 歴史とは…… 『佛教大学学内報』 172、1988.6.
- 12 教員消息 『史友会報』 9、1889.7.31.
- 13 教員消息 『史友会報』 11、1991.12.1.
- 14 宋代貨幣の不思議な慣行 『京都新聞(朝刊)』 1992.5.10.
- 15 学習の手引き 『佛教大学通信教育部大学院東洋史学特殊研究Ⅱ』 1999、3.
- 16 中国での在外研究を終えて 『佛教大学報』 49、1999.10.
- 17 研究室訪問 『佛大通信』 412、2000.1.
- 18 折り返し 『佛教大学学内報』 326、2001.4.
- 19 四庫全書及び四庫全書の名を冠した大型叢書解説 『常照』 50、2001.10.
- 20 中国北宋の「人権」 『佛教大学学内報』 352、2003.6.
- 21 父 『法輪』 11、2004.3.

- 22 思い出のワンシーン 『佛大通信』 465、2004.6.
- 23 五代・宋 (4) 社会経済史 礪波護・岸本美緒・杉山正明編 『中国歴史研究入門』 名古屋大学出版会、2006.1.
- 24 泉州——経済史上の位置—— 海のシルクロードの出発点“福建” 展開催実行委員会編 『東アジアの海とシルクロードの拠点 福建——沈没船、貿易都市、陶磁器、茶文化——』 同委員会、2008.10.
- 25 研修を終えて 『佛敎大学学内報』 438、2010.8.
- 26 古銭の世界に魅せられて 『佛大通信』 568、2013.1.
- 27 三昧 『mārga』 89、2013.4.7.
- 28 銅銭 (魏晋南北朝～清代) 岡本隆司編 『中国経済史』 名古屋大学出版会、2013.11.
  - 섹션23 동전 (銅銭) 위진남북조 (魏晋南北朝) - 청 (淸) 오카모토 타카시 엮음, 강진아 옮김 『중국경제사—고대에서 현대까지』 경북대학교출판부、2016.10.
- 29 至正之宝 權鈔伍分 『関西古泉研究会創立五十周年記念大会報告祝賀記念展示品図譜』 関西古泉研究会、2018.12.
- 30 学びのサプリ 『佛大通信』 640、2019.1.